



# ナルク宮城

## 「けやきの会」会報

ニッポン・アクティブ・ライフ・クラブ  
発行元 ナルク宮城会報誌編集委員会  
代表 梅津健次  
〒980-0871  
宮城県仙台市青葉区八幡 1-4-25  
☎・FAX (022) 765-8727  
E-mail nalcmiyagi@ab.auone-net.jp  
http://nalc-miyagi.jimdo.com/

### ◇ 新型コロナウイルスの収束はいつ ? ◇

## 2023.6/14 今年の定時総会は「集会方式」で開催

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、2023年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行しました。これに伴って法律に基づいた国(行政)からの外出自粛要請(行動制限)はなくなり、感染対策については個々人の判断に委ねられるなど、3年余り続いたコロナ対策は、大きな節目を迎えました。私達ナルク宮城においてもここ3年間余りは、国・行政からの行動制限・自粛等を受け、諸行事等の中止や自粛をしてきましたが、漸くここに来て行動制限の緩和を期に、諸行事を再開することとし、早速、今年の定時総会を来る6月14日11時から、宮城野区文化センター会議室で開催することとしました。勿論、定時総会は、書面方式ではなく、会員が一堂に会しての「集会方式」での開催となります。従って、今月の会報誌は、定時総会に関する特集記事を掲載しますので、ナルク宮城を取り巻く現状と課題等について、ご理解と認識を深めていただければ幸いです。(梅津 記)

### 1、ナルク宮城を取り巻く現状と課題 (2022年度事業報告書より抜粋して掲載)



ナルク宮城が設立されたのは1998年8月1日であるから今年の8月1日で満25周年を迎えることとなります。この間、組織運営は全てが順風満帆とはいかず、特に昨今の組織の高齢化と相まって、新規の入会者、取り分け活動会員の入会者が少ないため、慢性的な後継者不足が続いていることが組織維持の観点から懸念材料です。なお、ナルク宮城の2022年度末に

おける会員者数は、170人となっております。(前年比、10人減)

### 2、2022年中の主な活動状況(定款上は、「事業報告」と表します)

(1) 時間預託活動 ボランティアを提供する側、利用する側、双方その数、毎年減少傾向にあり、そのため実績は最盛期の1/3~1/4程度に留まっております。その要因は、会員の高齢化(車の運転ができなくなる)と新規会員、特に活動会員となる人の入会者が少ないことにあります。

(2) 諸行事等の実施状況 コロナウイルス感染の流行が6波・7波・8波と波状的にあって、諸行事はその隙間を縫うようにして実施しました。

#### ① 第24回定時総会の開催

2022年6月17日、仙台市福祉プラザに於いて集会方式で開催し、所要の決議等を滞りなく済ましております。

なお、25名の出席がありました。

#### ② 手打ちそば会の実施

2022年11月1日 福祉プラザで実施しました。なお、23名の方の参加があって、久しぶりの交流の場となりました。



(写真は「手打ち蕎麦会」)

※2023年1月に開催予定していた新年会は、コロナ感染予防のため中止としました。

### 3、2022 年度の財政運営状況について

- ・ ナルク宮城の財政運営は、まず一つには毎年皆さんから頂く会費(本部に一人 3000 円、1/2 は拠点に交付される)と賛助金(東北電労本部、ユアテックユニオン、東北発電工業労組、わかくさ幼稚園の 4 者様)、個人からの寄付金等で賄っております。従って、国や県市町村など、行政等からの補助金等は一切ない中での財政運営をしておりますので、毎年、若干の赤字体質となっております。(支出の大きいのは事務所の賃貸料「家賃」です)
- ・ 但し、これまで宮城拠点に対し多額の寄付金が寄せられておりますので、毎年、その一部を取り崩しすることにより決算状況は収支トントンの運営としております。
- ・ 会計監査は 2023 年 5 月 12 日、瀬川敬二・山田泰子両名様より監査を受け、特に問題指摘は有りませんでした。正式には、定時総会で監査委員からご報告させていただきます。

### 4、2023(令和 5)年度の活動計画について(定款上は「事業計画」と表します)

- (1) コロナ禍で絶たれていた『人との交流』の復活を図るため、ナルク宮城が主催するイベントの開催など活動会員が交流できる企画を増やすことを心がけてまいります。
- (2) 高齢化による活動会員の減少が進むナルク宮城の喫緊の課題は、一人でも多くの活動会員即ち“若い”高齢者を獲得することです。そのためには地道な勧誘活動を間断なく行うことに尽きると考えます。

まず、会員ができる活動項目を把握して活動できる現会員の掘り起しを行うこと、そこから新たな勧誘活動に結びつけていくことが必要であると考えます。これらを実行していく上で肝要なことは、ナルクビジョンで提案された『全世代対応の会員組織』を展開し、未来へつながる組織運営の確立を意識した活動をすることであると考えます。そして、ナルク設立の原点である『自立・奉仕・助け合いで生きがい』の理念を尊重する事が大切であります。

- (3) 現状において「活動会員がいないために送迎ができない」などとお断りするばあいがあります。ナルク宮城の活動を闊達に行うためには、単にお断りすることなく、送迎以外にできる奉仕活動、例えば病院での介助、家事援助、庭仕事などを紹介し、ナルク宮城の活動を理解し協力していただく機会を増やすような工夫をしていきます。

- (4) ナルクの活動を社会に広め市民の理解を得るために、地域包括支援センター訪問などを通して行政への働きかけを強化してまいります。さらには、地域の方々のナルク宮城への関心を高めるため地区町内会や連合町内会とのコラボレーション企画を摸索してまいります。

**「コロナ9波」がもし来たら・・・**  
「現時点で正確な予測は困難」としながらも、「第 9 波」は「第 8 波」より大規模になる可能性がある、厚生労働省に助言する専門家筋の話が話題となっています。これまでの 7 波、8 波では、高齢者の感染率は少ないものの、重症化率・致死率は高いとされています。  
万が一、9 波が蔓延した場合は、再度、行事等の中止を考えたいと思います。



(写真「左」) 桜の開花が例年より 2 週間程早まったが 4 月 8 日、将監沼湖畔公園で実施しました。11 名の参加

【編集後記】近年の異常気象について、度々この欄でも取り上げてきたが、昨今は一日の寒暖差が 20℃以上あって、特にわたしたち高齢者を悩ませている。着るものは勿論、布団の厚さも日々によって異なり、「試練の時」は何時まで続くやら(梅津 記)

- 賛助会員(敬称略、順不同)**
- ▶ 東北電力労働組合
  - ▶ ユアテックユニオン
  - ▶ 東北発電工業労働組合
  - ▶ わかくさ幼稚園